

財産目録を記入する上での注意点

- 以下の間違いが多数ありますので、ご注意ください -

平成30年12月現在

◇収支計算書

歳 出				要 要
款	項	予 算 額	決 算 額	
1	教会費	3791000	3762887	28113
1	取 次 費	21000	19400	1600
	2 儀 式 費	700000	696133	3867
	3 育 成 費	365000	360980	4020
4	布 教 費	40000	35146	4854
5	給 与	1800000	1800000	0
6	旅 費	105000	103220	1780
7	備 品 費	210000	203500	6500
8	通 信 費	93000	92416	584
9	消 耗 品 費	17000	15080	1920

※不動産（土地・建物）の金額は、取得時の価格を記入する。
〔 時価に置き換えたり、減価償却する必要はない。 〕

◇財産目録

区 分	種 別	数 量	金 額	適 用
~~~~~				
資 産	普 通 財 産			
	備 品			
	図 書	46 冊	92,665 円	
	計		1,272,205 円	

※祭具・器具・機械・図書の増減は、「備品」の数量、金額に反映させる。

単価 10,000円以上の祭具  
単価 3,000円以上の一般図書。教内図書  
単価 10,000円以上の備品

※「預貯金」・「現金」には、収支計算書の「差引残額」の内訳を記入する。  
・ 余剰金などを、一般会計とは別に保管しているものは、

「特別積立金」欄に記入する。

区 分	種 別	数 量	金 額	適 用
~~~~~				
資 産	有 価 証 券	5 口	385,000 円	
	預 貯 金	1 口	34,882 円	
	現 金		89,442 円	
資 産	そ の 他		0 円	

※別途会計的に管理しているものは、「特別積立金」欄に記入する。

〔 ご造営、記念祭等に向けた積立金
〔 特別な目的はなくても、一般会計とは別に保管しているお金など。〕

区 分	種 別	数 量	金 額	適 用
~~~~~				
資 産	普 通 財 産			
	特 別 積 立 預 金	2 口	2,000,000 円	
	有 価 証 券	5 口	385,000 円	

※有価証券の金額は、取得時の価格を記入する。  
〔 時価で計算し直す必要はない。 〕

区 分	種 別	数 量	金 額	適 用
~~~~~				
資 産	普 通 財 産			
	特 別 積 立 預 金	0 口	0 円	
	有 価 証 券	5 口	385,000 円	

特別積立金の扱いについて

※特別積立金を用いて事業を行う場合は、いったん一般会計収入の部に受け入れて、支出の部から支出する。

歳入					
款	項	予 算 額	決 算 額	予算残額	摘 要
~~~~~					
4	前年度繰越金	220,000	221,720	△ 1,720	
	1 前 年 度 繰 越 金	220,000	221,720	△ 1,720	
5	特別積立金受入金	1,500,000	1,500,000	0	
	1 特別積立金受入金	1,500,000	1,500,000	0	

いったん一般会計に受け入れ、適当な科目から支出する。

【本年度の財産目録】

区 分	種 別	数 量	金 額	適 用
~~~~~				
資 産	普 通 財 産			
	特 別 積 立 預 金	1 口	500,000 円	
	有 価 証 券	5 口	385,000 円	

※特別積立を行う場合は、一般会計歳出の部から支出し、財産目録に計上する。

※特別積立の利息は、一般会計歳入の部の「資産収入」で受け入れる。
利息分を特別積立金に増額する場合は、支出の部から支出する。